

令和4年度事業報告

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

令和5年6月

公益財団法人建築技術教育普及センター

事業実施概要

次の事務・事業を国及び都道府県の指導助言のもと、各地の建築士会、建築士事務所協会等関係団体の協力を得て実施した。実施に当たっては、特に新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した。

I 建築士試験、建築設備士試験の実施に関する事業

1. 中央指定試験機関として、一級建築士試験の適正かつ円滑な実施に努めるとともに、この試験に関連する審査・確認等を実施した。
2. 都道府県指定試験機関として、二級建築士試験及び木造建築士試験の適正かつ円滑な実施に努めるとともに、これら試験に関連する審査・確認等を実施した。
3. 登録試験実施機関として、建築設備士試験の適正かつ円滑な実施に努めた。

また、これら試験の実施において、受験者等に対する情報提供の充実に努めた。

II インテリアプランナーの試験・登録の実施に関する事業

センター独自の資格試験として、インテリアプランナー試験の適正かつ円滑な実施に努めた。設計製図試験に合格した者で、かつ、所定の実務経験を有する者等について、インテリアプランナーとして資格者登録を実施するとともに、学科試験の合格者についてアソシエイト・インテリアプランナーとしての資格者登録を実施した。

また、センターの Web サイト等を通じ、制度を周知するための広報活動を行った。

III 建築技術者の人材の育成、資質の向上に資する講習の実施に関する事業

1. 登録講習機関として、構造設計一級建築士講習、設備設計一級建築士講習、管理建築士講習及び建築士定期講習（一級建築士、二級建築士、木造建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士）の適正かつ円滑な実施に努めた。
2. インテリアプランナー登録資格者に対して、更新講習の適正かつ円滑な実施に努めた。

IV 建築技術及び建築技術者教育等に関する調査研究の実施及び助成

建築技術教育普及基金を活用して、建築技術に係る諸課題に対応した動画を作成し、建築教育動画配信システムへ掲載するとともに、建築技術の教育普及に資する公益的・基礎的調査研究を実施する者に助成を実施した。

V 建築技術の普及啓蒙及び建築技術者の活動の振興に関する事業の実施及び助成

1. 建築士、建築設備士等のCPD（継続能力／職能開発）を推進するため、関係団体と連携を図りながら、建築CPD運営会議、建築設備士関係団体CPD協議会等の事務局として、CPDプログラムの認定等に係る業務を実施した。
また、インターネットによる講習動画の配信システムによるCPDプログラムを拡充した。
2. センターWebサイト等を通じ、建築技術及び建築技術者の活動振興に資する情報発信、普及啓蒙活動を実施した。
3. 令和4年建築基準適合判定資格者検定補助業務を実施した。
また、建築技術者等の資質の向上を図るため、建築技術者が必要とする最新の制度改正事項等に関する情報提供を行った。
4. 建築技術教育普及基金を活用して、建築技術及び建築技術者の活動振興に関する広報普及活動等を実施する者に助成を実施した。

VI 建築技術者の資格の国際化に資する事業

関係省及び関連団体と連携を図りながら、APECアーキテクト、APECエンジニア及びIPEA国際エンジニアについて、関係資格委員会等の事務局として、これら資格者の審査・登録等を推進するとともに、海外の建築関係機関との資格の相互承認に係る情報交換等を実施した。

VII 事業の実施方法の合理化及び経費節減の推進

各事業の実施にあたり合理化・効率化を推進するとともに、継続的に経費節減等に取り組んだ。

事業実施状況

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、以下の対応を行った。

- ・インターネットによる受付又は郵送受付とした。
- ・ソーシャルディスタンス確保のため、会場定員の50%以下の人数により実施した。
- ・受験者等には、事前に発熱等の体調管理を求め、不調な場合は不参加を依頼するとともに、入場時に検温を実施し、発熱等があった場合には参加辞退していただく対応を取った。
- ・受験者等には、会場内でのマスク着用・咳エチケット励行、手指の消毒等を徹底した。
- ・会場での検温、消毒液の設置、机等のアルコール消毒、換気のための窓開け等を行った。
- ・構造・設備設計一級建築士講習の講義については、自宅等での動画による受講を実施した。管理建築士講習及び建築士各種定期講習については、自宅等で講義動画を視聴するのに加え考査を受けることも実施した。

I 建築士試験、建築設備士試験の実施に関する事業

1. 一級建築士試験の実施

令和4年の一級建築士試験については、全国で学科62会場、設計製図53会場において実施した。

受験有資格者数は、前年度を1,884名下回る47,144名であった。

最終合格者数は、3,473名（前年度3,765名）で、合格率は9.9%（前年度9.9%）であった。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和4年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (国土交通大臣)	令和4年3月1日	
(ロ) 受験申込受付 ・インターネット による受験申込	令和4年4月1日 ～ 4月14日	受験有資格者総数 47,144名 (前年度 49,028名) うち、学科からの受験有資格者数 41,593名 (前年度 42,416名) 設計製図からの受験有資格者数 5,551名 (前年度 6,612名)
(ハ) 設計製図の試験 課題の公表	令和4年7月22日	
(ニ) 学科の試験	令和4年7月24日	学科の試験実受験者数 30,007名 (前年度 31,696名)
(ホ) 学科の試験 合格者の発表	令和4年9月6日	学科の試験合格者数 6,289名 (前年度 4,832名) 合格率 21.0%

事 項	日 時	摘 要
(ハ)設計製図の試験	令和 4 年 1 0 月 9 日	設計製図の試験実受験者数 10,509 名 (前年度 10,499 名)
(ト)最終合格者の発表	令和 4 年 1 2 月 2 6 日	設計製図の試験合格者数 3,473 名 (前年度 3,765 名) 合格率 33.0% 最終合格率 9.9%
ロ. 令和 5 年試験に係るもの (イ)試験実施の公告 (国土交通大臣)	令和 5 年 3 月 1 日	

注) 都道府県別試験結果は、別表 1 のとおり

(2) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和 4 年試験に係るもの (イ)学科部会合同会議	令和 3 年 1 2 月 2 3 日 令和 4 年 8 月 2 3 日	
(ロ)設計製図部会 (採点)	令和 4 年 1 0 月 2 0 日 ～ 1 1 月 2 4 日	
(ハ) " (採点の確定)	令和 4 年 1 2 月 6 日	
(ニ)その他の部会 計画部会ほか 4 部会 設計製図部会	令和 3 年 1 2 月 1 3 日～計 4 7 回 令和 4 年 4 月 2 6 日～計 7 回	
ロ. 令和 5 年試験に係るもの 計画部会ほか 4 部会	令和 4 年 1 2 月 1 3 日～計 2 4 回	

(3) 一級建築士試験に関連する受験資格要件 (学歴及び建築実務経験) 等の審査・確認

1) 学歴要件に関する審査・確認

「建築士試験指定科目確認審査委員会」において、試験事務規程に基づき、各学校等における「国土交通大臣が指定する建築に関する科目 (指定科目)」の審査・確認を実施した。

2. 二級建築士試験及び木造建築士試験の実施

令和4年の二級建築士試験及び木造建築士試験については、全国で二級建築士試験は学科61会場、設計製図57（センター本部・受験会場を除く）会場、木造建築士試験は学科40会場、設計製図30会場において、それぞれの試験期日で実施した。

二級建築士試験の受験有資格者数は、前年度を520名下回る28,506名であった。

最終合格者数は、5,670名（前年度5,559名）で、合格率は25.0%（前年度23.6%）であった。

木造建築士試験の受験有資格者数は、前年度を14名下回る832名であった。

最終合格者数は、255名（前年度241名）で、合格率は35.5%（前年度33.0%）であった。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
○二級建築士試験に係るもの イ. 令和4年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和4年2月22日 ～ 3月10日	
(ロ) 受験申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和4年4月1日 ～ 4月14日	受験有資格者総数 28,506名 (前年度 29,026名) うち、学科からの受験有資格者数 23,745名 (前年度 24,384名) 設計製図からの受験有資格者数 4,761名 (前年度 4,642名)
(ハ) 設計製図の試験 課題の公表	令和4年6月8日	
(ニ) 学科の試験	令和4年7月3日	学科の試験実受験者数 18,893名 (前年度 19,596名)
(ホ) 学科の試験 合格者の発表	令和4年8月23日	学科の試験合格者数 8,088名 (前年度 8,219名) 合格率 42.8%
(ヘ) 設計製図の試験	令和4年9月11日	設計製図の試験実受験者数 10,797名 (前年度 11,450名)
(ト) 最終合格者の発表	令和4年12月1日	設計製図の試験合格者数 5,670名 (前年度 5,559名) 合格率 52.5% 最終合格率 25.0%

事 項	日 時	摘 要
ロ. 令和5年試験に係るもの (イ)試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和 5 年 2 月 9 日 ～ 3 月 2 4 日	
○木造建築士試験に係るもの イ. 令和4年試験に係るもの (イ)試験の実施公告 (各都道府県知事) (ロ)受験申込受付 ・インターネット による受験申込 (ハ)設計製図の試験 課題の公表 (ニ)学科の試験 (ホ)学科の試験 合格者の発表 (ヘ)設計製図の試験 (ト)最終合格者の発表 ロ. 令和5年試験に係るもの (イ)試験の実施公告 (各都道府県知事)	令和 4 年 2 月 2 2 日 ～ 3 月 1 0 日 令和 4 年 4 月 1 日 ～ 4 月 1 4 日 令和 4 年 6 月 8 日 令和 4 年 7 月 2 4 日 令和 4 年 9 月 6 日 令和 4 年 1 0 月 9 日 令和 4 年 1 2 月 1 日 令和 5 年 2 月 9 日 ～ 3 月 2 4 日	受験有資格者総数 832 名 (前年度 846 名) うち、学科からの受験有資格者数 790 名 (前年度 799 名) 設計製図からの受験有資格者数 42 名 (前年度 47 名) 学科の試験実受験者数 688 名 (前年度 706 名) 学科の試験合格者数 431 名 (前年度 352 名) 合格率 62.6% 設計製図の試験実受験者数 432 名 (前年度 356 名) 設計製図の試験合格者数 255 名 (前年度 241 名) 合格率 59.0% 最終合格率 35.5%

注) 都道府県別試験結果は、別表2(二級)、別表3(木造)のとおり

(2) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和4年試験に係るもの		
(イ) 学科部会 (二級分科会)	令和 4 年 7 月 1 9 日	
(ロ) 学科部会 (木造分科会)	令和 4 年 8 月 2 日	
(ハ) 一次採点部会 設計製図答案の一次採点 (二級)	令和 4 年 9 月 1 8 日 ～1 0 月 1 0 日	
(ニ) (木造)	令和 4 年 1 0 月 1 3 日 ～1 0 月 1 4 日	
(ニ) ブロック部会 設計製図答案の二次採点 (二級・木造)	令和 4 年 1 0 月 2 4 日 ～1 0 月 2 8 日	
(ホ) その他の部会 学科部会二級分科会 計画小分科会ほか3小分科会	令和 3 年 1 2 月 1 7 日～ 計 1 6 回	
学科部会木造分科会 計画小分科会ほか3小分科会	令和 3 年 1 2 月 2 2 日～ 計 1 6 回	
設計製図部会 (二級グループ、木造グループ)	令和 4 年 2 月 4 日～ 計 7 回	(うち1回は書面開催)
ロ. 令和5年試験に係るもの		
(イ) 二級学科部会 計画部会ほか3部会	令和 4 年 1 2 月 1 3 日～ 計 1 2 回	
(ロ) 木造学科部会 計画部会ほか3部会	令和 4 年 1 2 月 2 2 日～ 計 8 回	
(ハ) 二級設計製図部会	令和 5 年 1 月 3 0 日～ 計 2 回	
(ニ) 木造設計製図部会	令和 5 年 3 月 1 0 日～ 計 1 回	
※令和5年度試験から、「学科部会」を「二級学科部会」及び「木造学科部会」、「設計製図部会」を「二級設計製図部会」及び「木造設計製図部会」としてそれぞれ独立させて運営		

(3) 二級・木造建築士試験に関連する受験資格要件(学歴及び建築実務経験)等の審査・確認

1) 学歴要件に関する審査・確認

「建築士試験指定科目確認審査委員会」において、試験事務規程に基づき、各学校等における「国土交通大臣が指定する建築に関する科目(指定科目)」の審査・確認を実施した。

2) 実務要件に関する審査・確認

「建築士試験実務経験審査委員会」において、建築実務経験について、令和4年試験の受験申込者の審査を実施した。

3. 建築設備士試験の実施

令和4年の建築設備士試験については、支部所在地の7都市及び沖縄県（第一次試験のみ）で実施した。

受験有資格者数は、前年度を105名下回る3,995名であった。

最終合格者数は、516名（前年度606名）で、合格率は16.2%（前年度18.8%）であった。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和4年試験に係るもの		
(イ) 試験の実施計画の公表	令和4年1月12日～	
(ロ) 受験申込受付		受験有資格者総数 3,995名 (前年度 4,100名)
・インターネットによる受験申込	令和4年2月28日 ～ 3月18日	うち、「第一次試験」(学科)からの受験有資格者数 3,575名 (前年度 3,743名) 「第二次試験」(設計製図)からの受験有資格者数 420名 (前年度 357名)
(ハ) 設計製図試験の課題の公表	令和4年5月20日	
(ニ) 「第一次試験」(学科)	令和4年6月19日	「第一次試験」(学科) 実受験者数 2,813名 (前年度 2,900名)
(ホ) 「第一次試験」(学科)合格者の発表	令和4年7月28日	「第一次試験」(学科) 合格者数 882名 (前年度 950名) 合格率 31.4%
(ヘ) 「第二次試験」(設計製図)	令和4年8月21日	「第二次試験」(設計製図) 実受験者数 1,111名 (前年度 1,158名)
(ト) 最終合格者の発表	令和4年11月2日	「第二次試験」(設計製図) 合格者数 516名 (前年度 606名) 合格率 46.4% 最終合格率 16.2%

事 項	日 時	摘 要
ロ. 令和5年試験に係るもの (イ)試験の実施計画の公表 (ロ)受験申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和5年1月10日～ 令和5年2月27日 ～3月17日	受験有資格者総数 4,221名 (前年度 3,995名) うち、「第一次試験」(学科)からの受験有資格者数 3,561名 (前年度 3,575名) 「第二次試験」(設計製図)からの受験有資格者数 660名 (前年度 420名)

注) 試験地別試験結果は、別表4のとおり

(2) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和4年試験に係るもの (イ)審査会議 (ロ)試験委員会 「第一次試験」(学科): 建築一般知識部会ほか4部会 「第二次試験」(設計製図): 空調設備部会ほか2部会 設計製図試験の採点 (ハ)受験資格審査	令和3年10月19日 令和4年7月14日 令和3年11月2日～計25回 令和4年1月12日～計15回 令和4年8月25日 ～9月15日 令和4年4月4日 ～4月8日	
ロ. 令和5年試験に係るもの (イ)審査会議 (ロ)試験委員会 「第一次試験」(学科): 計画・環境部会ほか5部会 「第二次試験」(設計製図): 空調設備部会ほか2部会	令和4年10月18日 令和4年11月1日～計18回 令和5年1月11日～計6回	

II インテリアプランナー試験・登録の実施に関する事業

令和4年度のインテリアプランナー試験学科試験については、支部所在地の7都市・京都府及び沖縄県で、設計製図試験については、7都市及び京都府で実施した。

受験有資格者数は、学科試験については、前年度を37名下回る1,202名であり、設計製図試験については、前年度を96名上回る752名であった。

インテリアプランナー試験合格者数は、146名（前年度合格者数141名）で、合格率は25.5%（前年度25.7%）であった。

設計製図試験に合格した者でかつ実務経験を有する者及び更新講習を受講した者等について登録を実施した。この結果、令和4年度末現在、5,938名がインテリアプランナーとして登録されている。

学科試験の合格者についてアソシエイト・インテリアプランナーの登録を実施し、令和4年度末現在、1,541名が登録されている。

また、インテリアプランナーの認知度の向上及び資格者・登録者増を図る観点から、インテリアプランナー制度について、広報活動に努めた。

(1) 試験の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和4年度試験に係るもの		
(イ) 試験の実実施計画の公表	令和3年12月16日～	
(ロ) 受験申込書の受付 (郵送)		
・前期（学科、 設計製図）	令和4年3月22日 ～4月22日	「学科試験」の受験有資格者数 1,202名 (前年度 1,239名)
・後期（設計製図）	令和4年9月1日 ～9月30日	「設計製図試験」の受験有資格者数 752名 (前年度 656名)
(ハ) 学科試験	令和4年6月19日	学科試験の実受験者数 1,110名 (前年度 1,148名)
(ニ) 学科試験 合格者の発表	令和4年8月18日	学科試験の合格者数 704名 (前年度 678名)
(ホ) 設計製図試験 設計課題の発表	令和4年6月17日	合格率 63.4%
(ヘ) 設計製図試験	令和4年11月20日	設計製図試験の実受験者数 573名 (前年度 548名)
(ト) 設計製図試験 合格者の発表	令和5年2月22日	設計製図試験の合格者数 146名 (前年度 141名) 合格率 25.5%
		併せて登録手続きの案内を実施した。

事 項	日 時	摘 要
ロ. 令和5年度試験 に係るもの (イ)試験の実施計画の公表	令和4年12月26日～	

注) 試験地別試験結果は、別表5のとおり

(2) 登録の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. インテリアプランナー (イ)新規登録者数	令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	124名 (前年度 129名)
(ロ)累計登録者数	令和5年3月31日現在	5,938名 (前年度 5,925名)
ロ. アソシエイト・ インテリアプランナー (イ)新規登録者数	令和4年4月1日 ～令和5年3月31日	303名 (前年度 349名)
(ロ)累計登録者数	令和5年3月31日現在	1,541名

(3) 試験委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和4年度試験に係るもの (イ)審査委員会 (ロ)試験委員会 学科部会 設計製図部会 〃 幹事会	令和4年7月21日 令和5年1月25日 令和3年12月20日～計5回 令和4年3月3日～計6回 令和4年4月6日～計3回	
ロ. 令和5年度試験に係るもの (イ)審査委員会 (ロ)試験委員会 学科部会 設計製図部会	令和5年1月25日 令和4年12月12日～計5回 令和5年3月14日～計6回	

Ⅲ 建築技術者の人材育成、資質の向上に資する講習の実施に関する事業

1. 構造設計一級建築士講習の実施

令和4年度の構造設計一級建築士講習については、支部所在地の7都市で実施した。

受講有資格者数は、前年度を32名下回る736名であった。

修了者数は、236名（前年度202名）で、修了率は36.3%（前年度29.9%）であり、これまでの延べ修了者数は、11,305名となった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和4年6月13日 ～7月1日	受講有資格者総数 736名 (前年度 768名) うち、 申込区分Ⅰ（全科目受講） の受講有資格者数 598名 (前年度 623名) 申込区分Ⅱ（法適合確認のみ受講） の受講有資格者数 80名 (前年度 84名) 申込区分Ⅲ（構造設計のみ受講） の受講有資格者数 57名 (前年度 61名) 申込区分Ⅳ（適判資格者） の受講有資格者数 1名 (前年度 0名)
ロ. 講習の期間 (イ)講 義	令和4年9月12日 ～9月25日	実受講者数 651名 (前年度 676名)
(ロ)修了考査	令和4年11月6日	
ハ. 修了者の発表	令和5年1月20日	修了者数 236名 (前年度 202名) 修了率 36.3%

注) 講習地別講習結果は、別表6のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 審査会議 ロ. 採点 ハ. その他の部会 修了考査部会ほか	令和4年12月16日 令和4年11月20日 令和4年3月9日～計8回	

2. 設備設計一級建築士講習の実施

令和4年度の設備設計一級建築士講習については、支部所在地の7都市で実施した。
受講有資格者数は、前年度を127名下回る310名であった。

修了者数は、195名（前年度262名）で、修了率は67.7%（前年度64.9%）
であり、これまでの延べ修了者数は、6,525名となった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込受付 ・インターネットによる受験申込	令和4年6月13日 ～7月1日	受講有資格者総数 310名 (前年度 437名) うち、 申込区分Ⅰ（全科目受講） の受講有資格者数 149名 (前年度 221名) 申込区分Ⅱ（法適合確認のみ受講） の受講有資格者数 11名 (前年度 50名) 申込区分Ⅲ（設計製図のみ受講） の受講有資格者数 26名 (前年度 10名) 申込区分Ⅳ（建築設備士） の受講有資格者数 124名 (前年度 156名) 申込区分Ⅴ（全科目免除） の受講有資格者数 0名 (前年度 0名)
ロ. 講習の期間 (イ)講 義	令和4年9月26日 ～10月10日	実受講者数 288名 (前年度 404名)
(ロ)修了考査	令和4年11月20日	
ハ. 修了者の発表	令和5年1月27日	修了者数 195名 (前年度 262名) 修了率 67.7%

注) 講習地別講習結果は、別表7のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 審査会議	令和5年1月10日	
ロ. 採点	令和4年11月24日 ～12月8日	
ハ. その他の部会 修了考査部会ほか	令和4年3月8日～計5回	

3. 管理建築士講習の実施

令和4年度の管理建築士講習については、27都道府県で延べ145回実施した。(センター開催含む)

受講有資格者数は、前年度を122名上回る1,062名であった。

修了者数は、1,061名(前年度937名)で、修了率は99.9%(前年度99.8%)であった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付	令和4年4月1日 ～令和5年3月8日	受講有資格者数 1,062名 (前年度 940名)
ロ. 講習の期間	令和4年5月11日 ～令和5年3月29日	実受講者数 1,062名 (前年度 939名)
ハ. 修了者の発表	令和4年6月20日 ～令和5年4月20日 (修了者の発表は、講習月の翌月20日頃を目途に発表した。)	修了者数 1,061名 (前年度 937名) 修了率 99.9%

注) 講習地別講習結果は、別表8のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. 修了判定 委員長一任による議決	令和4年4月27日 令和4年5月分～計33回 (上記のほか、緊急受講者等の修了判定については、その都度委員長による議決を経て決定した。)	

4. 建築士定期講習の実施

① 一級建築士定期講習、二級建築士定期講習及び木造建築士定期講習の実施

令和4年度の一級建築士定期講習、二級建築士定期講習及び木造建築士定期講習については、全国で延べ654回（センター開催含む）実施した。

受講有資格者数は、一級建築士定期講習は、前年度を871名下回る13,172名、二級建築士定期講習は、前年度を1,071名下回る10,686名、木造建築士定期講習は、前年度を21名下回る222名であった。

修了者数は、一級建築士定期講習は13,041名（前年度13,869名）で、修了率は99.5%（前年度99.7%）、二級建築士定期講習は10,567名（前年度11,562名）で、修了率は99.2%（前年度99.3%）、木造建築士定期講習は213名（前年度236名）で、修了率は96.4%（前年度98.7%）であった。

なお、上記の受講有資格者数は、一級、二級及び木造の重複を含んでおり、重複を除いた受講有資格者数合計は20,875名（前年22,548名）で、修了者数は20,663名（前年22,254名）であった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付	令和4年3月3日 ～令和5年3月16日	一級建築士定期講習受講有資格者数 13,172名 (前年度 14,043名) 二級建築士定期講習受講有資格者数 10,686名 (前年度 11,757名) 木造建築士定期講習受講有資格者数 222名 (前年度 243名)
ロ. 講習の期間	令和4年4月7日 ～令和5年3月30日	一級建築士定期講習実受講者数 13,108名 (前年度 13,916名) 二級建築士定期講習実受講者数 10,647名 (前年度 11,647名) 木造建築士定期講習実受講者数 221名 (前年度 239名)
ハ. 修了者の発表	令和4年5月31日 ～令和5年4月24日 (修了者の発表は、講習月の翌月末にそれぞれ発表した。)	一級建築士定期講習修了者数 13,041名 修了率 99.5% (前年度 13,869名) 二級建築士定期講習修了者数 10,567名 修了率 99.2% (前年度 11,562名) 木造建築士定期講習修了者数 213名 修了率 96.4% (前年度 236名)

注) 講習地別講習結果は、別表9のとおり

(2) 講習委員会等の実施状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議	令和4年4月27日	
ロ. 修了判定	令和4年8月2日 令和4年4月分～計12回	

② 構造設計一級建築士定期講習の実施

令和4年度の構造設計一級建築士定期講習については、支部所在地の7都市で延べ20回実施した。

受講有資格者数は、421名（前年度529名）であった。

修了者数は、421名（前年度529名）で、修了率は100.0%（前年度100.0%）であった。

(1) 講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付 (郵送)	令和4年3月13日 ～令和5年3月16日	受講有資格者数 421名 (前年度 529名)
ロ. 講習の期間	令和4年4月7日 ～令和5年3月30日	実受講者数 421名 (前年度 529名)
ハ. 修了者の発表	令和4年5月31日 ～令和5年4月24日 (修了者の発表は、講習月の翌月末にそれぞれ発表した。)	修了者数 421名 (前年度 529名) 修了率 100.0%

注) 講習地別講習結果は、別表10のとおり

(2) 講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. その他の部会	令和4年12月16日 令和4年4月19日～計2回	

③ 設備設計一級建築士定期講習の実施

令和4年度の設備設計一級建築士定期講習については、支部所在地の7都市で延べ21回実施した。

受講有資格者数は、578名（前年度543名）であった。

修了者数は、574名（前年度540名）で、修了率は99.3%（前年度99.4%）であった。

（1）講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 受講申込書の受付	令和4年3月13日 ～令和5年3月17日	受講有資格者数 578名 (前年度 543名)
ロ. 講習の期間	令和4年4月7日 ～令和5年3月29日	実受講者数 578名 (前年度 543名)
ハ. 修了者の発表	令和4年5月31日 ～令和5年4月24日 (修了者の発表は、講習月の翌月末にそれぞれ発表した。)	修了者数 574名 (前年度 540名) 修了率 99.3%

注) 講習地別講習結果は、別表11のとおり

（2）講習委員会等の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 修了考査審査会議 ロ. その他の部会	令和5年1月10日 令和5年2月2日～計1回	

5. インテリアプランナー更新講習の実施

令和4年のインテリアプランナー更新講習については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止等を考慮して、講義方式は中止し、「自習方式」のみにより実施。修了者数は616名（前年度787名）であった。

「自習方式」の受講者に対して、講義の動画配信サービスを実施した。

(1) 更新講習の実施状況

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和4年更新講習に係るもの		
(イ) 受講申込書の受付 (郵送)	令和4年2月7日 ～ 3月11日	
(ロ) 更新講習の期間 ・自習方式	令和4年5月16日 ～ 6月30日	
(ハ) 修了者数		616名 (前年度 787名)
ロ. 令和5年更新講習に係るもの		
(イ) 受講申込書の受付 (ネット)	令和5年3月1日 ～ 3月31日	

(2) 更新講習委員会の開催状況

委員会名等	開催日又は開催回数	摘 要
イ. 令和4年更新講習に係るもの 審査委員会	令和4年7月21日 令和5年1月25日	
ロ. 令和4～5年更新講習に係るもの (イ) 審査委員会 (ロ) 更新講習委員会	令和5年1月25日 令和3年11月15日～計4回	令和5年のテキストの改正について検討

IV 建築技術及び建築技術者教育等に関する調査研究の実施及び助成

1. 自主的調査研究の実施

(1) 建築技術教育普及基金の活用等により、関係団体等の協力を得て動画を作成した。なお、これらについては、建築教育動画配信システムへ掲載し建築技術者への情報提供を実施した。

① 建築教育動画作成・配信

「【木造建築の高層化①】最近の取り組みと高層化の展望」

② DAAS interview 動画配信

「DAAS interview (vol.001 榎 文彦、vol.002 池原義郎)」

「DAAS interview (vol.003 難波和彦、vol.004 古谷誠章)」

「DAAS interview (vol.006 内田祥哉)」

「DAAS interview (vol.007 鈴木博之)」

「DAAS interview (vol.0013 仙田 満)」

(2) 「工事監理ガイドライン適正活用検討研究会」における「(改訂版)工事監理ガイドラインの手引き」の作成

現在出版されている手引きに掲載されていない工事箇所等について執筆作業を進め、改訂版としてとりまとめた。「非木造建築物編」と「戸建木造住宅編」の二分冊で令和5年4月出版)

2. 調査研究に対する助成の実施

建築技術の教育普及に資する公益的・基礎的調査研究について、建築技術教育普及基金を活用して、「建築教育におけるスタジオ・スペースの整備・運用ガイドライン策定に向けた調査研究」等3件に対して助成を実施した。(別表12)

V 建築技術の普及啓蒙及び建築技術者の活動の振興に関する事業の実施及び助成

1. 建築士等に係る継続職能開発の普及啓発の実施

① 建築CPDの普及啓発

(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本建築学会、建築設備士関係団体CPD協議会、(一社)日本建築構造技術者協会、(一財)建設業振興基金及び当センターが参加する「建築CPD運営会議」の事務局として、プログラムの審査・認定、参加者のデータ管理、同制度普及のための活動等の業務を実施した。

令和4年度の建築CPD情報提供制度に係る認定プログラム数は、30,259件(前年度27,549件)、CPD実績証明書発行数は、1,769件(前年度1,573件)であった。また、令和4年度末現在の参加者累計数は、60,445名(前年度57,103名)であった。

② 建築設備士CPDの普及啓発

(公社)空気調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、(一社)電気設備学会、(一社)日本設備設計事務所協会連合会及び当センターが参加する「建築設備士関係団体CPD協議会」の事務局として、参加者のデータ管理、同制度普及のための活動等の業務を実施した。

令和4年度末現在の建築設備士関係団体CPD協議会の参加者累計数は、1,076名(前年度1,031名)であった。

③ CPD実績となるコンテンツ等、建築技術の普及啓発のため、インターネットによる講習動画を15件追加し、79件の配信を行った。

2. 建築技術の普及啓蒙のための情報提供及び建築技術者の活動振興の実施

建築技術者等の資質の向上を図るため、建築士等が必要とする最新の制度改正事項や新たな建築技術に関する情報などを提供した。

3. 令和4年建築基準適合判定資格者検定補助業務(受託事業)

建築士の設計に係る建築物が、建築基準関係規定に適合するかどうかを判定するために必要な知識及び技能について確認する建築基準適合判定資格者検定において、検定問題の作成補助、採点等の補助業務を国土交通省より受託した。

なお、令和4年の建築基準適合判定資格者検定については、令和4年8月26日に、地方整備局等所在地の9会場において、国土交通大臣により施行された。

4. 大学院における実務経験確認審査に係る補助業務(受託事業)

建築士の登録において必要な建築実務経験のうち、大学院における実務経験に該当する実務実習科目(インターンシップ)等の審査・確認の補助業務について、(公社)日本建築士会連合会より受託した。

5. 広報普及活動に対する助成の実施

建築技術の教育普及に資する広報普及活動について、建築技術教育普及基金を活用して、「住み続けられる地域をつくる／考える 社会資本としての住環境研究会」等2件に対して助成を実施した。(別表13)

VI 建築技術者の資格の国際化に資する事業

1. APECアーキテクト・プロジェクトの審査及び登録業務等

(1) 概 要

アーキテクトのAPEC域内流動化促進を目的としたAPECアーキテクト・プロジェクトについては、平成17年9月より、参加エコノミーにおいて審査・登録が開始され、当センターでは、日本APECアーキテクト・プロジェクト・モニタリング委員会（APECアーキテクトの登録・審査を実施するため関係4省申し合わせに基づき設置）の事務局として審査・登録、関係国との連絡調整等の業務を実施した。

(2) 審査・登録等の実施状況

令和4年度は、第18回新規審査及び第16回登録更新等審査の受付、審査及び登録を実施した。

この結果、令和4年度末現在、270名がAPECアーキテクトとして登録されている。

事 項	日 時	摘 要
イ. 第18回新規審査・ 登録に係るもの		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和4年5月1日 ～6月30日	有資格者数 新規 5名 (前年度 8名)
(ロ) 結果発表	令和4年9月30日	要件を満たした者の数 5名 (前年度 8名)
(ハ) 登録申請の受付期間	令和4年10月1日 ～11月30日	登録者数 5名 (前年度 8名)
ロ. 第16回登録の更新等 に係るもの		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和4年5月1日 ～6月30日	有資格者数 20名 (前年度 111名)
(ロ) 結果発表	令和4年9月30日	要件を満たした者の数 20名 (前年度 111名)

(3) 固有事項審査の実施に向けて

コロナ禍後の固有事項審査の実施に向けて、固有事項審査申請者との調整や固有事項審査の問題作成等の作業を実施した。

2. A P E Cエンジニア（建築構造技術者）の審査及び登録業務等

(1) 概 要

エンジニアのA P E C域内流動化促進を目的としたA P E Cエンジニア・プロジェクトについては、平成12年11月より、参加エコノミーにおいて審査・登録が開始された。

当センターでは、A P E Cエンジニア・モニタリング委員会（関係9省申し合わせに基づき設置。事務局は（公社）日本技術士会）より委託を受けた建築エンジニア資格委員会の事務局として、Structural分野の建築構造技術者について審査及び登録業務を実施した。

(2) 審査・登録等の実施状況

令和4年度は、令和3年度審査分の登録並びに令和4年度審査分の受付及び審査を実施した。

この結果、令和4年度末現在、190名の建築構造技術者がA P E Cエンジニアとして登録されている。

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和3年度審査・ 登録に係るもの (第24回新規、第18回更新)		
登録申請の受付期間	令和4年4月1日 ～6月30日	登録者数 新規 0名 更新 37名
ロ. 令和4年度審査・ 登録に係るもの (第25回新規、第19回更新)		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和4年10月1日 ～11月30日	有資格者数 新規 2名 (前年度 0名) 更新 16名 (前年度 37名)
(ロ) 結果発表	令和5年3月31日	要件を満たした者の数 新規 2名 (前年度 0名) 更新 16名 (前年度 37名)
		登録申請の受付期間は 令和5年4月1日 ～6月30日

3. IPEA国際エンジニア（建築構造技術者）の審査及び登録業務等

(1) 概 要

平成13年に、経験を積んだ技術者の国際的な活動を促進することを目的として日本を含む関係エコノミーの民間の技術者団体間でEMF協定が合意され、本協定に基づき、平成20年度より日本国内でのEMF国際エンジニアの審査・登録が開始された。

当センターでは、IPEA国際エンジニア・モニタリング委員会（平成26年度にEMFエンジニア・モニタリング委員会を改称。事務局は（公社）日本技術士会。）より委託を受けたIPEA建築エンジニア資格委員会の事務局として、建築構造技術者について審査及び登録業務を実施した。

(2) 審査・登録等の実施状況

令和4年度は、令和3年度審査分の登録並びに令和4年度審査分の受付及び審査を実施した。

この結果、令和4年度末現在、106名がIPEA国際エンジニアとして登録されている。

事 項	日 時	摘 要
イ. 令和3年度審査・ 登録に係るもの (第14回新規、第13回更新)		
登録申請の受付期間	令和4年4月1日 ～令和4年6月30日	登録者数 新規 0名 更新 24名
ロ. 令和4年度審査に 係るもの (第15回新規、第14回更新)		
(イ) 審査申込の受付 (郵送)	令和4年10月1日 ～11月30日	有資格者数 新規 2名 (前年度 0名) 更新 10名 (前年度 24名)
(ロ) 結果発表	令和5年3月31日	要件を満たした者の数 新規 2名 (前年度 0名) 更新 10名 (前年度 24名)
		登録申請の受付期間は 令和5年4月1日 ～6月30日

4. 海外の建築関係機関との情報交換等

I E A (International Engineering Alliance) 会議 (Web 開催) への出席等を通じ、海外の関係機関との情報交換を行った。

VII 事業の実施方法の合理化及び経費節減の推進

事業の実施方法の合理化を推進するとともに、継続的に経費節減等必要な対策に取り組んだ。

VIII 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 理事会

・第29回理事会（定時）

- イ. 開催日 令和4年6月3日（金）
- ロ. 開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム (Webex meeting)
- ハ. 審議事項
- | | |
|-------|-----------------------|
| 第1号議案 | 令和3年度事業報告及び決算の承認に関する件 |
| 第2号議案 | 第21回評議員会（定時）の招集に関する件 |
| 第3号議案 | 特定費用準備資金等取扱規則の制定について |
| 第4号議案 | 就業規則の一部改正について |
| 第5号議案 | 従たる事務所の移転に関する件 |
| 第6号議案 | 行政庁への定期提出書類の承認に関する件 |
- ニ. 報告事項
- | | |
|------|---------------------------|
| 報告-1 | 職務執行状況の報告について |
| 報告-2 | 令和3年度における理事の利益相反取引の報告について |

・第30回理事会（定時）

- イ. 開催日 令和5年3月2日（木）
- ロ. 開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム (Webex meeting)
- ハ. 審議事項
- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 第1号議案 | 令和5年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みに関する件 |
| 第2号議案 | 第22回評議員会（臨時）の招集に関する件 |
| 第3号議案 | 理事の利益相反取引に関する件 |
| 第4号議案 | 「会社役員賠償責任保険」の保険契約更新に関する件 |
- ニ. 報告事項
- | | |
|------|------------------|
| 報告-1 | 職務執行状況の報告について |
| 報告-2 | 令和4年度収支決算見込みについて |

(2) 評議員会

・第21回評議員会（定時）

- イ. 開催日 令和4年6月22日（水）
- ロ. 開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム (Webex meeting)

ハ. 決議事項 第1号議案 令和3年度事業報告及び決算の承認に関する件
第2号議案 評議員2人の選任に関する件

二. 報告事項 報告-1 職務執行状況の報告について

・第22回評議員会（臨時）

イ. 開催日 令和5年3月16日（木）

ロ. 開催場所 公益財団法人建築技術教育普及センター大会議室
および Web 会議システム（Webex meeting）

ハ. 報告事項 報告-1 職務執行状況の報告について
報告-2 令和4年度収支決算見込みについて

ニ. 決議事項 第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認に関する件
第2号議案 評議員1人の補欠選任に関する件
第3号議案 理事2人の補欠選任に関する件

IX 役員及び評議員の異動

(1) 役員 of 異動

選任

(新任)

理事 佐藤 尚 己 (令和5年3月16日付 就任)
" 本間 恵 美 (" ")

退任

理事 黒石 いずみ (令和5年3月16日付 辞任)
" 柳澤 講 次 (" ")
" 六鹿 正 治 (" ")

(2) 評議員 of 異動

選任

(新任)

評議員 飯泉 洋 (令和4年6月22日付 就任)
" 飯尾 清 三 (令和5年3月16日付 就任)

(再任)

評議員 今村 芳 恵 (令和4年6月22日付 就任)

退 任

評 議 員 山 崎 弘 人 (令和 4 年 6 月 22 日付 辞任)

〃 竹 江 文 章 (令和 5 年 3 月 16 日付 辞任)

X 業務連絡会議等

建築士試験、建築設備士試験、インテリアプランナー試験・更新講習、構造設計一級建築士講習、設備設計一級建築士講習、管理建築士講習、建築士定期講習（一級建築士、二級建築士、木造建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士）等の実施に関し、2月及び8月に建築士試験全国連絡会議の開催に代えて、二級・木造建築士試験実施に係る資料を都道府県に送付するなどし、業務実施の万全を期した。

令和4年一級建築士試験結果

＜別表1＞

道府県	受験申込者	受験有資格者	学科の試験				設計製図の試験				最終合格率%
			有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	
北海道	1,426	1,424	1,267	915	135	14.8	291	262	82	31.3	7.7
青森	226	226	199	150	26	17.3	56	47	8	17.0	4.5
岩手	282	281	261	193	35	18.1	54	46	13	28.3	6.3
宮城	923	923	824	596	104	17.4	207	178	74	41.6	10.8
秋田	168	168	152	114	15	13.2	32	28	6	21.4	4.7
山形	209	209	171	121	22	18.2	60	54	16	29.6	10.3
福島	453	453	404	303	38	12.5	84	77	25	32.5	7.2
茨城	707	707	628	440	56	12.7	135	116	36	31.0	7.1
栃木	462	462	421	308	52	16.9	91	79	26	32.9	7.6
群馬	370	370	334	244	46	18.9	78	71	17	23.9	6.2
埼玉	2,831	2,826	2,531	1,791	374	20.9	664	576	209	36.3	10.2
千葉	2,811	2,803	2,464	1,742	357	20.5	685	606	184	30.4	9.0
東京	10,283	10,272	9,069	6,432	1,467	22.8	2,717	2,424	889	36.7	11.7
神奈川	4,138	4,133	3,643	2,560	582	22.7	1,062	948	304	32.1	10.1
山梨	157	156	144	103	22	21.4	35	33	11	33.3	9.6
長野	502	502	442	316	60	19.0	123	112	43	38.4	11.7
新潟	548	548	485	377	77	20.4	133	119	29	24.4	6.8
富山	296	295	261	190	41	21.6	76	69	16	23.2	7.2
石川	424	423	373	273	57	20.9	113	105	27	25.7	8.4
福井	259	259	223	177	41	23.2	76	69	22	31.9	10.5
岐阜	497	496	450	328	63	19.2	111	100	37	37.0	10.0
静岡	963	962	846	611	120	19.6	231	204	59	28.9	8.3
愛知	2,628	2,625	2,308	1,651	381	23.1	699	627	199	31.7	10.2
三重	402	401	350	256	49	19.1	90	78	17	21.8	5.8
滋賀	376	375	325	224	45	20.1	88	72	24	33.3	9.3
京都	900	899	793	603	145	24.0	253	216	69	31.9	9.9
大阪	4,324	4,320	3,753	2,697	620	23.0	1,189	1,066	365	34.2	11.3
兵庫	1,694	1,692	1,474	1,088	258	23.7	471	411	130	31.6	10.2
奈良	394	394	356	280	53	18.9	91	81	24	29.6	7.6
和歌山	167	167	140	107	21	19.6	45	40	13	32.5	10.3
鳥取	141	141	118	93	20	21.5	40	36	10	27.8	9.0
島根	183	183	155	127	36	28.3	64	59	21	35.6	13.8
岡山	496	496	427	317	60	18.9	124	115	40	34.8	10.6
広島	1,047	1,046	912	670	151	22.5	293	260	88	33.8	11.1
山口	346	346	303	232	45	19.4	88	73	22	30.1	8.1
徳島	181	181	159	124	25	20.2	46	41	9	22.0	6.3
香川	298	297	255	190	29	15.3	70	62	22	35.5	9.8
愛媛	341	339	299	218	51	23.4	90	78	25	32.1	9.9
高知	140	140	126	94	15	16.0	28	22	2	9.1	2.0
福岡	1,910	1,909	1,709	1,217	253	20.8	454	407	136	33.4	9.7
佐賀	184	184	160	128	21	16.4	41	37	17	45.9	11.5
長崎	306	304	273	205	35	17.1	71	63	10	15.9	4.2
熊本	444	442	392	289	53	18.3	105	89	27	30.3	8.2
大分	248	248	216	166	30	18.1	60	56	12	21.4	6.3
宮崎	226	226	204	157	22	14.0	46	39	11	28.2	6.2
鹿児島	383	383	346	262	34	13.0	72	65	19	29.2	6.4
沖縄	509	508	448	328	47	14.3	108	93	28	30.1	7.3
計	47,203	47,144	41,593	30,007	6,289	21.0	11,840	10,509	3,473	33.0	9.9
令和3年計	49,120	49,028	42,416	31,696	4,832	15.2	11,444	10,499	3,765	35.9	9.9
比較増減	△ 1,917	△ 1,884	△ 823	△ 1,689	1,457	5.7	396	10	△ 292	△ 2.8	△ 0.0

令和4年二級建築士試験結果

＜別表2＞

都道府県	受験 申込者	受験有 資格者	学科の試験				設計製図の試験				最 終 合格率%
			有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	
北海道	1,260	1,255	1,065	837	249	29.7	439	353	174	49.3	17.6
青 森	229	228	192	158	75	47.5	111	90	38	42.2	20.8
岩 手	274	274	224	173	69	39.9	119	101	49	48.5	22.8
宮 城	676	671	582	467	192	41.1	281	214	122	57.0	23.1
秋 田	181	180	152	116	28	24.1	56	50	29	58.0	20.7
山 形	243	243	213	177	78	44.1	108	86	47	54.7	23.3
福 島	401	399	343	259	85	32.8	141	118	62	52.5	20.3
茨 城	506	501	431	339	151	44.5	221	191	105	55.0	27.0
栃 木	387	385	322	270	128	47.4	191	151	86	57.0	27.7
群 馬	344	343	282	224	104	46.4	165	141	72	51.1	26.5
埼 玉	1,628	1,623	1,364	1,073	446	41.6	705	608	319	52.5	24.8
千 葉	1,259	1,250	1,029	766	337	44.0	558	445	252	56.6	27.3
東 京	3,267	3,239	2,763	2,112	910	43.1	1,386	1,145	637	55.6	25.7
神奈川	1,753	1,747	1,458	1,103	505	45.8	794	662	390	58.9	29.3
山 梨	128	128	109	89	34	38.2	53	39	23	59.0	23.0
長 野	400	399	331	244	95	38.9	163	136	68	50.0	23.0
新 潟	604	599	484	408	182	44.6	297	255	124	48.6	24.8
富 山	315	312	255	213	58	27.2	115	98	54	55.1	20.8
石 川	373	373	286	254	116	45.7	203	172	98	57.0	30.0
福 井	215	214	176	146	69	47.3	107	84	47	56.0	26.4
岐 阜	481	479	394	326	153	46.9	238	208	136	65.4	33.8
静 岡	698	696	596	490	228	46.5	328	284	143	50.4	25.2
愛 知	1,600	1,594	1,267	1,013	510	50.3	837	725	361	49.8	28.2
三 重	328	324	263	225	85	37.8	146	127	67	52.8	23.9
滋 賀	373	371	288	240	109	45.4	192	165	86	52.1	27.9
京 都	1,112	1,109	892	779	441	56.6	658	594	259	43.6	26.7
大 阪	2,254	2,247	1,862	1,515	657	43.4	1,042	871	405	46.5	22.2
兵 庫	1,125	1,119	944	744	326	43.8	501	418	209	50.0	23.9
奈 良	301	299	257	207	106	51.2	148	133	61	45.9	25.2
和歌山	140	139	111	87	36	41.4	64	56	31	55.4	27.7
鳥 取	128	128	101	78	27	34.6	54	44	27	61.4	27.8
島 根	173	173	140	113	36	31.9	69	54	28	51.9	20.4
岡 山	410	409	336	266	117	44.0	190	165	77	46.7	23.5
広 島	710	708	594	482	185	38.4	299	241	154	63.9	27.0
山 口	233	232	190	147	61	41.5	103	82	37	45.1	20.4
徳 島	168	167	143	122	62	50.8	86	78	39	50.0	27.1
香 川	251	248	207	159	58	36.5	99	77	48	62.3	25.3
愛 媛	285	284	231	199	74	37.2	127	107	69	64.5	28.8
高 知	172	171	150	121	56	46.3	77	66	31	47.0	22.0
福 岡	1,242	1,231	1,035	791	341	43.1	537	445	233	52.4	24.4
佐 賀	193	192	154	122	39	32.0	77	66	38	57.6	24.8
長 崎	243	242	201	160	72	45.0	113	92	50	54.3	26.2
熊 本	465	463	382	318	129	40.6	210	187	98	52.4	25.2
大 分	230	230	191	159	62	39.0	101	86	47	54.7	24.5
宮 崎	195	193	157	123	49	39.8	85	66	32	48.5	21.1
鹿児島	355	351	300	249	86	34.5	137	120	57	47.5	19.3
沖 縄	345	344	298	230	72	31.3	118	101	51	50.5	19.0
計	28,653	28,506	23,745	18,893	8,088	42.8	12,849	10,797	5,670	52.5	25.0
令和3年計	29,147	29,026	24,384	19,596	8,219	41.9	12,861	11,450	5,559	48.6	23.6
比較増減	△ 494	△ 520	△ 639	△ 703	△ 131	0.9	△ 12	△ 653	111	4.0	1.3

令和4年木造建築士試験結果

＜別表3＞

都道府県	受験 申込者	受験有 資格者	学科の試験				設計製図の試験				最 終 合格率%
			有資格者	実受験者	合 格 者	合格率%	有資格者	実受験者	合 格 者	合格率%	
北海道	7	7	5	4	0	0.0	2	2	0	0	0.0
青 森	0	0	0	0	-	-	0	0	-	-	0.0
岩 手	3	3	3	3	0	0.0	0	0	-	-	0.0
宮 城	19	19	19	15	7	46.7	7	6	2	33.3	13.3
秋 田	1	1	1	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
山 形	2	2	2	2	2	100.0	2	1	0	0.0	-
福 島	2	2	2	2	0	0.0	0	0	-	-	0.0
茨 城	2	2	2	1	0	0.0	0	0	-	-	-
栃 木	2	2	2	2	1	50.0	1	0	0	-	0.0
群 馬	5	5	4	2	1	50.0	2	1	0	0.0	0.0
埼 玉	10	10	10	6	1	16.7	1	1	0	0.0	0.0
千 葉	6	6	6	3	1	33.3	1	1	0	0.0	0.0
東 京	15	14	13	9	3	33.3	4	4	2	50.0	20.0
神奈川	19	19	18	9	0	0.0	1	0	0	-	0.0
山 梨	1	1	1	0	0	-	0	0	-	-	-
長 野	7	7	6	4	1	25.0	2	2	1	50.0	20.0
新 潟	1	1	1	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
富 山	0	0	0	0	-	-	0	0	-	-	-
石 川	3	3	3	2	1	50.0	1	0	0	-	0.0
福 井	8	8	8	7	2	28.6	2	2	1	50.0	14.3
岐 阜	5	5	5	5	2	40.0	2	1	1	100.0	20.0
静 岡	4	4	4	3	3	100.0	3	3	1	33.3	33.3
愛 知	11	11	8	6	3	50.0	6	5	5	100.0	62.5
三 重	9	9	7	6	5	83.3	7	7	4	57.1	50.0
滋 賀	59	59	55	52	33	63.5	37	31	18	58.1	32.7
京 都	409	409	393	363	254	70.0	270	251	156	62.2	41.7
大 阪	120	120	116	106	73	68.9	77	75	43	57.3	39.1
兵 庫	38	38	37	27	19	70.4	20	19	14	73.7	50.0
奈 良	16	15	15	13	8	61.5	8	8	3	37.5	23.1
和歌山	1	1	1	1	0	0.0	0	0	-	-	-
鳥 取	1	1	1	0	0	-	0	0	-	-	-
島 根	2	1	0	0	-	-	1	0	0	-	0.0
岡 山	5	5	4	4	1	25.0	2	2	2	100.0	40.0
広 島	8	8	6	3	1	33.3	3	2	1	50.0	25.0
山 口	5	5	5	5	2	40.0	2	2	1	50.0	20.0
徳 島	3	3	3	2	1	50.0	1	1	0	0.0	-
香 川	5	5	4	3	1	33.3	2	1	0	0.0	0.0
愛 媛	4	4	4	4	2	50.0	2	2	0	0.0	0.0
高 知	3	3	3	3	0	0.0	0	0	-	-	0.0
福 岡	5	5	5	3	1	33.3	1	0	0	-	0.0
佐 賀	0	0	0	0	-	-	0	0	-	-	0.0
長 崎	1	1	1	1	0	0.0	0	0	-	-	0.0
熊 本	5	5	4	3	2	66.7	3	2	0	0.0	0.0
大 分	2	2	2	2	0	0.0	0	0	-	-	0.0
宮 崎	0	0	0	0	-	-	0	0	-	-	-
鹿児島	0	0	0	0	-	-	0	0	-	-	0.0
沖 縄	1	1	1	0	0	-	0	0	-	-	0.0
計	835	832	790	688	431	62.6	473	432	255	59.0	35.5
令和3年計	848	846	799	706	352	49.9	399	356	241	67.7	33.0
比較増減	△ 13	△ 14	△ 9	△ 18	79	12.8	74	76	14	△ 8.7	2.5

令和4年建築設備士試験結果

＜別表4＞

試験地	受験者 申込者	受験有 資格者	第一次試験（学科）				第二次試験（設計製図）				最終 合格率%
			有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	
札幌市	131	131	114	99	28	28.3	43	34	18	52.9	16.4
仙台市	223	223	198	161	40	24.8	66	57	27	47.4	14.5
東京都	1,995	1,995	1,788	1,372	471	34.3	677	576	256	44.4	16.6
名古屋市	395	394	350	272	93	34.2	139	118	57	48.3	18.2
大阪府	653	652	585	470	135	28.7	200	178	95	53.4	17.8
広島市	193	193	180	154	45	29.2	59	46	18	39.1	10.9
福岡市	349	349	303	240	63	26.3	118	102	45	44.1	13.7
沖縄県	58	58	57	45	7	15.6	/	/	/	/	/
計	3,997	3,995	3,575	2,813	882	31.4	1,302	1,111	516	46.4	16.2
令和3年計	4,102	4,100	3,743	2,900	950	32.8	1,307	1,158	606	52.3	18.8
増減	-105	-105	-168	-87	-68	-1.4	-5	-47	-90	-5.9	-2.6

令和4年度インテリアプランナー試験結果

＜別表5＞

試験地	学科試験				設計製図試験			
	有資格者	実受験者	合格者	合格率%	有資格者	実受験者	合格者	合格率%
札幌市	33	28	12	42.9	17	11	2	18.2
仙台市	12	9	7	77.8	13	13	2	15.4
東京都	303	265	155	58.5	171	140	36	25.7
名古屋市	85	76	31	40.8	46	42	9	21.4
京都府	502	486	271	55.8	340	242	70	28.9
大阪府	157	144	86	59.7	114	83	19	22.9
広島市	56	54	35	64.8	18	14	1	7.1
福岡市	49	43	19	44.2	33	28	7	25.0
沖縄県	5	5	1	20.0	/	/	/	/
計	1,202	1,110	704	63.4	752	573	146	25.5
令和3年度計	1,239	1,148	678	59.1	656	548	141	25.7
比較増減	-37	-38	26	2.3	96	25	5	-0.2

令和4年度構造設計一級建築士講習結果

<別表6>

講習地	受講申込者	受講資格者	講習課程		
			実受講者 (動画視聴者)	修了者	修了率%
札幌市	17	17	15 (11)	4	26.7
仙台市	23	23	23 (18)	5	21.7
東京都	369	369	323 (222)	131	40.6
名古屋市	69	69	60 (47)	22	36.7
大阪府	164	164	147 (101)	55	37.4
広島市	32	32	28 (24)	8	28.6
福岡市	62	62	55 (39)	11	20.0
計	736	736	651 (462)	236	36.3
令和3年度 計	768	768	676 (493)	202	29.9
比較増減	-32	-32	-25 (-31)	34	6.4

令和4年度設備設計一級建築士講習結果

<別表7>

講習地	受講申込者	受講資格者	講習課程		
			実受講者 (動画視聴者)	修了者	修了率%
札幌市	3	3	3 (3)	1	33.3
仙台市	16	16	16 (14)	10	62.5
東京都	162	161	151 (90)	104	68.9
名古屋市	31	31	28 (18)	16	57.1
大阪府	56	56	53 (32)	37	69.8
広島市	18	18	17 (12)	11	64.7
福岡市	25	25	20 (13)	16	80.0
計	311	310	288 (182)	195	67.7
令和3年度 計	437	437	404 (260)	262	64.9
比較増減	-126	-127	-116 (-78)	-67	2.9

令和4年度管理建築士講習結果

＜別表8＞

都道府県	申込者	受講有資格者	実受講者	修了者	修了率%
北海道	23	23	23	23	100.0
青森					
岩手	10	10	10	10	100.0
宮城	20	20	20	20	100.0
秋田					
山形					
福島	13	13	13	13	100.0
茨城	11	11	11	11	100.0
栃木					
群馬	8	8	8	8	100.0
埼玉					
千葉	7	7	7	7	100.0
東京	82	82	82	82	100.0
神奈川	28	28	28	28	100.0
山梨	4	4	4	4	100.0
長野					
新潟					
富山	5	5	5	5	100.0
石川	8	8	8	8	100.0
福井	9	8	8	8	100.0
岐阜					
静岡	18	18	18	18	100.0
愛知	40	40	40	39	97.5
三重					
滋賀	3	3	3	3	100.0
京都	25	25	25	25	100.0
大阪	48	47	47	47	100.0
兵庫	9	10	10	10	100.0
奈良	21	22	22	22	100.0
和歌山					
鳥取					
島根					
岡山	8	8	8	8	100.0
広島	31	31	31	31	100.0
山口					
徳島					
香川					
愛媛					
高知					
福岡	26	26	26	26	100.0
佐賀					
長崎					
熊本	15	15	15	15	100.0
大分					
宮崎					
鹿児島					
沖縄					
センター					
オンライン	590	590	590	590	100.0
計	1,062	1,062	1,062	1,061	99.9
令和3年度計	940	940	939	937	99.8
比較増減	122	122	123	124	0.1

令和4年度 一級建築士定期講習 二級建築士定期講習 木造建築士定期講習 結果

<別表9>

都道府県	一級建築士定期講習				二級建築士定期講習				木造建築士定期講習			
	受講有資格者	実受講者	修了者	修了率%	受講有資格者	実受講者	修了者	修了率%	受講有資格者	実受講者	修了者	修了率%
北海道	640	640	630	98.4	805	805	798	99.1	7	7	7	100.0
青森	63	63	62	98.4	76	76	74	97.4	0	0	0	
岩手	156	156	155	99.4	199	199	196	98.5	3	3	3	100.0
宮城	186	186	186	100.0	233	232	227	97.8	5	5	5	100.0
秋田	125	124	124	100.0	224	221	214	96.8	3	3	3	100.0
山形	140	140	139	99.3	201	201	199	99.0	1	1	1	100.0
福島	94	94	94	100.0	147	147	145	98.6	1	1	1	100.0
茨城	237	232	232	100.0	210	206	206	100.0	3	3	3	100.0
栃木	140	140	140	100.0	101	101	101	100.0	0	0	0	
群馬	244	244	241	98.8	222	222	220	99.1	4	4	3	75.0
埼玉	401	401	397	99.0	259	258	256	99.2	3	3	3	100.0
千葉	248	248	247	99.6	186	186	183	98.4	1	1	1	100.0
東京	1,155	1,139	1,137	99.8	420	416	414	99.5	8	7	7	100.0
神奈川	605	596	595	99.8	296	292	290	99.3	5	5	5	100.0
山梨	95	94	92	97.9	69	68	68	100.0	0	0	0	
長野	349	349	348	99.7	359	359	358	99.7	4	4	4	100.0
新潟	364	363	362	99.7	413	412	410	99.5	7	7	7	100.0
富山	177	177	177	100.0	199	199	197	99.0	4	4	4	100.0
石川	134	134	132	98.5	118	118	118	100.0	2	2	2	100.0
福井	122	122	122	100.0	98	98	97	99.0	4	4	4	100.0
岐阜	186	184	184	100.0	179	177	177	100.0	6	6	6	100.0
静岡	282	281	279	99.3	180	179	177	98.9	4	4	4	100.0
愛知	384	381	379	99.5	213	213	209	98.1	6	6	6	100.0
三重	132	132	132	100.0	79	79	79	100.0	4	4	4	100.0
滋賀	95	95	93	97.9	92	92	92	100.0	8	8	8	100.0
京都	171	169	168	99.4	106	106	105	99.1	5	5	5	100.0
大阪	715	711	705	99.2	360	356	356	100.0	9	9	8	88.9
兵庫	199	195	193	99.0	93	91	91	100.0	1	1	1	100.0
奈良	119	119	119	100.0	72	71	71	100.0	2	2	2	100.0
和歌山	134	134	134	100.0	129	129	127	98.4	2	2	2	100.0
鳥取	75	75	74	98.7	89	89	88	98.9	0	0	0	
島根	122	121	120	99.2	112	112	111	99.1	3	3	3	100.0
岡山	178	176	173	98.3	207	207	205	99.0	5	5	5	100.0
広島	338	335	335	100.0	202	201	201	100.0	7	7	6	85.7
山口	150	150	150	100.0	124	123	123	100.0	1	1	1	100.0
徳島	111	111	111	100.0	75	74	74	100.0	0	0	0	
香川	167	167	167	100.0	143	143	141	98.6	7	7	7	100.0
愛媛	207	205	205	100.0	190	189	183	96.8	3	3	3	100.0
高知	108	106	106	100.0	126	125	125	100.0	4	4	4	100.0
福岡	276	275	272	98.9	116	116	112	96.6	0	0	0	
佐賀	41	41	40	97.6	21	21	21	100.0	1	1	1	100.0
長崎	62	62	62	100.0	44	44	42	95.5	1	1	1	100.0
熊本	69	69	69	100.0	49	49	49	100.0	2	2	2	100.0
大分	71	71	71	100.0	39	39	39	100.0	2	2	1	50.0
宮崎	94	93	92	98.9	92	92	90	97.8	5	5	2	40.0
鹿児島	239	236	233	98.7	193	188	187	99.5	1	1	1	100.0
沖縄	133	133	128	96.2	102	102	100	98.0	0	0	0	
センター	3	3	3	100.0	0	0	0		0	0	0	
オンライン	2,636	2,636	2,632	99.8	2,424	2,424	2,421	99.9	68	68	67	98.5
計	13,172	13,108	13,041	99.5	10,686	10,647	10,567	99.2	222	221	213	96.4
令和3年度	14,043	13,916	13,869	99.7	11,757	11,647	11,562	99.3	243	239	236	98.7
比較増減	△ 871	△ 808	△ 828	△ 0.2	△1,071	△1,000	△ 995	△ 0.0	△ 21	△ 18	△ 23	△ 2.3

令和4年度構造設計一級建築士定期講習結果

＜別表10＞

講習地	受講申込者	受講有資格者	講習課程		
			実受講者	修了者	修了率%
札幌市	10	10	10	10	100.0
仙台市	18	18	18	18	100.0
東京都	108	108	108	108	100.0
名古屋市	18	18	18	18	100.0
大阪市	32	32	32	32	100.0
広島市	23	23	23	23	100.0
福岡市	19	19	19	19	100.0
オンライン	193	193	193	193	100.0
計	421	421	421	421	100.0
令和3年度計	529	529	529	529	100.0
比較増減	△ 108	△ 108	△ 108	△ 108	0.0

令和4年度設備設計一級建築士定期講習結果

＜別表11＞

講習地	受講申込者	受講有資格者	講習課程		
			実受講者	修了者	修了率%
札幌市	9	9	9	9	100.0
仙台市	26	26	26	25	96.2
東京都	171	171	172	171	99.4
名古屋市	24	24	23	23	100.0
大阪市	55	55	55	53	96.4
広島市	16	16	16	16	100.0
福岡市	30	30	30	30	100.0
オンライン	247	247	247	247	100.0
計	578	578	578	574	99.3
令和3年度計	543	543	543	540	99.4
比較増減	35	35	35	34	-0.1

令和4年度調査研究助成結果

<別表12>

名称	実施者
建築教育におけるスタジオ・スペースの整備・運用ガイドライン策定に向けた調査研究	田中 友章 (明治大学理工学部建築学科・教授)
被災住宅・建築物に係る技術ボランティア活用マニュアルの作成	公益社団法人日本建築士会連合会
「災害に備える住まいづくり『(仮題) 自然災害と共存できるしなやかな住まいづくりの勘所』の研究と出版	UIFA JAPON (国際女性建築家会議 日本支部)

令和4年度普及事業助成結果

<別表13>

名称	実施者
住み続けられる地域をつくる／考える 社会資本としての住環境研究会	丹羽 菜生 (一般社団法人LIFETIME HOMES協会・代表理事 中央大学研究開発機構 機構助教)
地域の木造住宅耐震化を担うエキスパート建築士育成のための全国ネットワーク	井戸田 秀樹 (国立大学法人名古屋工業大学大学院工学専攻・教授)

令和4年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の附属明細書」に記載すべき事項については、同報告において、事業実施状況の補足説明及び別表1から13までの資料により記載している。